

障がい者支援施設
チャレンジめいとくの里
生活介護 施設入所支援
短期入所 日中一時支援

〒861-5503 熊本市北区明徳町707-1
☎096-223-9101 ☎096-245-2344
mail c.meitoku@meitokukai.jp



ゆめくらしワークス事業部
就労移行支援 生活訓練
就労継続支援B型

☎096-215-9103 ☎096-273-6343
mail meitokunosato-works@meitokukai.jp



障がい者グループホーム
ゆめくらし事業所 orangehouse
共同生活援助

〒861-5503 熊本市北区明徳町948-1
☎096-223-5161 ☎096-245-5951
mail yumekurashi-orange@live.jp



地域生活支援センター **チャレンジ**
相談支援事業

〒861-0132 熊本市北区植木町植木163-1F
☎096-227-6450 ☎096-227-6451
mail meitoku-challenge@live.jp



～チャレンジめいとくの里は、今年創立10年目を迎えました!!～

Challenge News

【チャレンジニュース】

2014
No.85
10月号



～ゆめ、くらし、仕事
それぞれの想いを形に～

ゆめくらしワークス事業部

10月号は“ゆめくらしワークス事業部”の取り組みをご紹介します。

～ゆめくらしワークスの3事業～

- **就労移行支援**
“安心して働いていくこと”をサポートしています
- **自立訓練**
イメージする生活を“カタチ”に “癒しの空間 マーズカフェ”
- **就労継続支援B型**
みんなと働く場を作っています

ゆめくらしワークス事業部の
見学・体験は、
随時受け付けております。
☎096-215-9103まで
お電話ください。

ゆめくらしワークス事業部

就労移行支援

“安心して働いていくこと”をサポートしています。

今回は、ゆめくらしワークス事業部・就労移行支援事業で取り組んでいる「就職に向けた準備」と「働き続けるためのサポート」についてプログラムの一部をご紹介します。

「安心して働くための準備」は、就職までの準備プログラムです。

ワークセミナーの受講や職業トレーニングなどを通して、準備を整えていきます。

「働き続けるためのサポート」では、職場と働くあなたのサポートについて一緒に考え、取り組んでいきます。



平成25年度は**7名**の方が就職されました！

就職先は、工場内商品仕分け、病院内の清掃、病院内での機材・薬品搬送、保育園の保育補助、クリーニング業、アミューズメント企業での事務、大手飲料企業内の清掃等です。

ゆめくらしワークス就労移行支援プログラム ～安心して働くための準備～

それぞれが必要なトレーニングを選択し、週間プログラムを作って就職の準備を進めていきます。



ワークセミナー

仕事に役立つ知識や方法を講座の中で演習を交えて学ぶことができます。受講生の方から「セミナーを通して、知識やマナーを知ること、自分から発言できるようになりました。」などの感想をいただいています。毎週50分の講座を2コマ、30分の講座を2コマ計4回実施しています。



職業トレーニング講座

他者と協力して効率よく仕事を進めるための方法や報告・連絡・相談、メモの取り方など働く中で必要な技術を学ぶことができます。また模擬的に協働作業の時間を作り、仕事で求められる自分の役割や責任感について考える場面もあります。50分のトレーニングを毎週金曜日に実施しています。



リフレッシュプログラム

就業と生活の良いバランスが取れていることは長く働くためのポイントになります。スポーツや調理活動を通してストレス解消方法やリフレッシュ方法を体験できます。写真は地域の体育館でビーチバレーをした様子です。毎週木曜日にプログラムを実施しています。

就職をしてスタートする就業生活 ～働き続けるためのサポート～

これからが本番です。準備をしてきたことを活かして職場で活躍していくためのサポートがあります。

「あなたを支える応援団」



「安心して働いていく就労支援のネットワークがあります！」

応援づくりは「働くサポートする大事な就職のあなたと職場を支えていきましょう。」

「あなたと「その職場」をサポートするネットワークがあります！」

あなたと「その職場」を準備です。くださる応援団をつくっていきましょう。

安心して働く自分のアイテム

メモ帳、スケジュール帳、日々の出来事を整理するノート、疲労度・ストレス値をまとめる表など自分の働きを支える応援アイテムがたくさんあります。このようなアイテムは自身のために必要な情報を整理するだけでなく、就職後は職場の方にもあなたの日々の働きぶりや心の状況を伝えるアイテムとしても使えるものです。実践で使えるように準備期間の中で活用の練習を行っていきます。

仕事の振り返り

定期的に仕事を振り返る場面を作っています。日々の仕事でできたことを確認したり、困っていることを整理し対策を練るなどして、安心感のある働きができるように取り組んでいます。時には職場の方も交えて仕事ぶりについて振り返ることもあります。職場で振り返りの時間が取れると「自分から職場に気持ちを伝えられないときに相談のタイミングができる。」や「自分の仕事ぶりについて職場の方よりフィードバックがもらえ、今後の指針になる。」などのメリットがあります。

職場訪問とジョブコーチ

ジョブコーチ支援手法や制度を使い、あなたと企業が良好に働ける環境づくりをサポートしていきます。具体的な方法としては、定期的に職場訪問を行い、あなたへの作業技術のアドバイスをしたり、職場の方との情報交換や働く場の環境づくりなどを行います。現在、ゆめくらしワークス事業部には3名の第一号ジョブコーチを配置しており、就職、職場定着が円滑に進められるようにしています。

自立訓練

イメージする生活を“カタチ”に



MARS
CAFE
meitoku
art
relax
studio

“癒しの空間 マーズカフェ”

街中から3号線を植木方面へ北部校区の一画。社会福祉法人チャレンジめいとくの里の敷地内に小さな看板がひっそりと掲げられた場所は、今年4月にできたばかり。「今の生活(自分)をちょっと変えてみよう」と一歩踏み出した方たちの第2の居場所を作れないか。」という思いを込め、みんなで協力して内装から作り変えています。ドアを開けるとそこには、物静かでやさしい語り口の**ふくださん**と元気で明るく笑顔が素敵な**もりたさん**が迎え創作活動ができる**アトリエスペース**や「自分に戻れる」**リラクスペース**。談笑したり、セミナーを開いたりする利用されている方からは、「家じゃられないけど、ここに来たら集中してできるんです。」「静かでいいですね。」という「ちょっとコーヒーを飲みに行こうかな。」そんな気軽に立ち寄れる、癒しの空間でした。

てくれます。**カフェスペース**が広がっています。声を聴くことができました。

マーズカフェからのメッセージ

自 分一人で全部やる必要はありません。苦手なことは、誰かに助けを求めたり、少し手伝ってもらう方法を知ることによって、気持ちが楽になれることもあるかも。

人 との付き合い方って難しいもの。相手の気持ちは目に見えないから。でも、人が何を感じて、考えているか、自分がどんな風に見えるのかを伝える方法を知ることによって、少し穏やかな気持ちで人と話せるかも。

環 境が変わっても、急な変更や予定外なことがあっても心の準備と対処できる方法を持っていることで安心感が持てることも。たくさんを知って、体験することで、気持ちが楽になれることがたくさんあるよ。

働 けるって夢が広がります。でもその分不安も大きい。完璧じゃなくても大丈夫。自分のできる範囲で準備しながら、しっかりやり続けることができれば、自分に合った働き方はきっとあるよ。

安らぎを落ち着く雰囲気の中で



周りは緑に囲まれ、カウンターテーブルからの眺めは最高。



アート作品から趣味の小物まで作れるアトリエ空間。



「自分に戻れる」くつろぎ空間。リラクスペースで元気回復。



コーヒーを飲みながら語りうひの時。もう一杯いかが？

プログラム内容

プログラムは、たくさん準備しています。話し合いながら、必要なものを選択して予定を作っています。

アクティビティプログラム

専用のアトリエスペースで手芸や絵画など趣味の作品づくりをする時間が持てます。働く体力等を付けたい方には、簡単な作業も準備しています。この時間は、自分の趣味に費やしても、将来の為働く準備に使っても大丈夫です。

コミュニケーションプログラム

コミュニケーションプログラムを通して自分の気持ちや考えを相手に伝えたり、相手の気持ちや考えを知ったり、受け止めたりする方法を学べます。実際に困った場面やその状況を想定して、ロールプレイを通して体験していくプログラムです。

リラクゼーションプログラム

50分の講座の中で、ストレスについて学びながら、自分のストレス(疲労)サインを知ったり、その対処法や様々なリラクゼーション法を実践して、その中から自分に合ったストレスとうまく付き合う方法を探せます。

リフレッシュプログラム

ヨガや近隣の体育館でバドミントンなど体を動かすことで運動不足解消と気分転換をするスポーツデイ。また、安く・簡単にできるレシピを実践・紹介したり、カフェで提供するお菓子を作ったりするクックタイムなどがあります。

心のカウンセリング

予定立てや振り返り、心のモヤモヤをスッキリ整理したい時などに使える時間です。自分がやったこと、できたこと、できていることなどを確認しながら、次につなげていくプログラムです。

ゆめくらしワークス事業部

就労継続支援B型 めいとくのB

できたてのほやほやなので、
みんなと働く場を作っています！



めいとくのB
3つの
仕事

竹炭部門



九州や山口にある飲食店で使われた、竹の割り箸が洗浄されて届きます。また地域の方から頂いたモウソウダケを原料に、めいとく窯で炭に仕上げます。最後に液状の微生物を染み込ませて、乾燥させることで、納品先の企業で堆肥の原料として使用されています。

作物生産部門



タマネギは、11月に植え付けを行っています。育つのに半年かかるので、年を越した5月～6月に収穫して、近くのスーパーなどに出荷されています。除草剤などの農薬を使っていないため、草取りは全部手作業で行っています。このほか、ジャガイモやお米といった季節作物を栽培しています。

商品部門



企業から依頼を受け取り組みます。母の日やお盆のようなイベントに応じたフラワー製品の制作を行っています。ラベル貼りやポンド付け、ケース組み立てなどたくさんの工程を経て1つの商品が完成していきます。ほかにも車の部品などのプラスチック製品の作成も行っています。

『“めいとくのB”型
スタッフのお仕事インタビュー』

以前の仕事の経験を生かし、
事務業務にも取り組んでいます！

事業所より

商品制作、作物生産等の仕事に取り組む傍ら、これまでの仕事の経験を生かし、PCを用いて出荷伝票の作成等も担当していただいています。

毎日同じではなく様々な仕事があることはとてもよく、仕事は充実していると感じています。事務業務では、伝票の細かい字や読みにくい字が多く大変なことも多いですが、あとは、最初若いスタッフとのコミュニケーションに戸惑うこともありましたが、自然とお互い話すようになり、今では一緒に楽しく仕事をしています。いつかは前の仕事でもやっていたCADの勉強をしたいと思います。



6ヶ月で仕事量が
2倍近くに!!

事業所より

いつも明るい笑顔で過ごされるFさん。みんなのために自分にできることをやりたいと、食事前後の台拭きを担当していただいています！そんながんばりやさんのFさんへ、お仕事について話を聞きました！

商品部門の一つである部品組み立てでは、慣れないうちは部品を固定できる道具を使って正確に出来るように工夫をしていましたが、今では使わなくてもできるようになりました。毎回1時間の作業量を記録して、出来高を自分でチェックするようになり、仕事量が伸びました！ほかのスタッフからも褒められることでがんばることができ、毎日楽しく出勤しています。



仕事中の汚れなんて
気になりません！

事業所より

目録表と腕時計を使うことで効率よく仕事をこなすSさん。竹炭部門では、窯に竹を入れる、炭になった竹を取り出す仕事を担当していただいています。黙々と作業を続ける姿が素敵です。

この作業は、炭の粉塵で顔や洋服等がとも汚れることが多いですが、きれいに焼きあがったものを見ると汚れたことや疲れは吹き飛んでしまいます！このほかにも商品制作や作物生産などたくさんの仕事がありますが、忙しんことが楽しみの一つでもあります！

